

## 令和7年度「四日市港港湾脱炭素化推進協議会」 開催結果概要

### 1 日時

令和8年3月5日（木） 14:00～16:00

### 2 場所

四日市港ポートビル2階大会議室（WEB併用）

### 3 議事概要

- ・ 四日市港港湾脱炭素化推進計画（変更案）の内容について、事務局から説明を行った。
- ・ 促進事業等の進捗状況について、事業実施主体から報告を行った。
- ・ (株)みずほ銀行、(株)JERA、四日市市、中部経済産業局、四日市港管理組合から取組発表を行った後、意見交換を実施。

### 4 主な意見概要

- ・ 産業用地が足りていない中、今回の港湾計画の改訂において、新たな産業用地を生み出していくことを計画に位置付けていただいたのは非常にありがたい。  
この産業用地は企業の皆様の期待も高いことから、今後、この産業用地をどのように活用したらよいかなど、連携・協力しながら検討を進めていければと思う。
- ・ 四日市港管理組合や企業の皆様から取組状況をお聞きし、順調に進んでいると思うと同時に、中・長期の目標達成を見据えた第2フェーズに入ってきたように感じる。  
今後は、補助金や金融機関における企業支援制度を活用しながら、CNP形成に向けて取組を進めていただくとともに、経済効果という点も忘れずに進めていただきたい。  
脱炭素化と経済効果の両輪を上手く回していくことで、四日市港が日本全体の動きの牽引役となり、最終的には国際的な評価の引き上げにつながるよう取組を進めていただければと感じる。
- ・ 企業や関係機関から取組状況をお聞きし、着実に前進していると感じる。  
精神論ではなく、エビデンスに基づいて取組を進めようとしているところで、良いタイミングでCNP認証も出てきたと思う。

四日市市は、公害を経験した地域として環境問題に向き合ってきた歴史があるため、その経験も踏まえながら今後も取組を加速して進めていただきたい。

- 四日市港は、エネルギー産業が集積した日本でも珍しい場所であるが、産業界と行政が上手く手を取り合って取組を進めていると感じる。  
CNP 認証については、今年度中にも認証が取れそうだということで非常に嬉しく思っている。  
認証を取得したことがゴールではなく、むしろスタートであるという認識を持ち、産業界と行政がこれまで築き上げた協力関係をより強固にしながら、他の港をリードするような立場で進めていっていただきたいと思う。

以上。